

## 農業者年金事業の実施状況

## 目 次

農業者年金の実施状況(概要)	1
<b>I 現行制度</b>	
1 加入者累計の状況	2
2 被保険者の状況	
① 男女別	2
② 加入区分別	3
③ 39歳以下の年齢層における政策支援加入者の割合	3
④ 都道府県別	4
3 新規加入の状況	
① 月別	5
② 男女別	5
③ 加入区分別	6
4 受給権者数及び年金額の推移	
① 農業者老齢年金	7
② 特例付加年金	7
5 死亡一時金の支給状況	8
<b>II 旧制度</b>	
1 受給権者数及び平均年金額	
① 受給権者	8
② 平均年金額	8
2 年金の支給額	9
3 一時金の支給額	9

農業者年金の実施状況（概要）  
【平成31年2月末現在】

1 現行制度について

(1) 加入者の状況

平成14年1月に発足した現行制度の加入者累計は、全国で12万3千人。このうち被保険者数（20歳～59歳）は、4万7千人、男女別では、男性が3万6千人、女性が1万人で女性は全体の22%となっています。

加入区分別では、通常加入が3万5千人、政策支援加入が1万1千人となっており、このうち多数を占める区分1は5千人、区分3は6千人となっています。

なお、39歳以下の被保険者数のうち政策支援加入は、7千人（51%）（平成29年度末）となっています。

区分1・・・認定農業者で青色申告者

区分3・・・区分1又は区分2（認定就農者で青色申告者）の経営者と家族経営協定を結び、経営に参画しているその配偶者又は直系卑属

平成30年度に入ってからからの新規加入者は、2,614人で、そのうち政策支援加入は、663人で全体の25%、また女性は、846人で全体の32%となっています。

(2) 受給権者の状況

農業者老齢年金の受給権者は、平成19年度以降増加し、現在は4万4千人で、年金総額は38億円となっています。

なお、4万4千人のうち特例付加年金の受給権者は、6千人で年金額は、1億6千万円となっています。

2 旧制度（昭和46年1月～平成13年12月）

旧農業者年金制度の受給権者は、32万人で年金の支給額は869億円となっており、一人当たりの単純な平均額は、27万円となっています。（年4回の支払ベースで算出）

## I 現行制度

### 1 加入者累計の状況

(単位:人)

	加入者累計			
	被保険者	受給権者	60歳到達者等	
20年度	91,729	57,216	4,901	29,612
21年度	95,565	55,636	7,829	32,100
22年度	98,984	54,041	9,955	34,988
23年度	102,153	52,222	13,077	36,854
24年度	105,133	50,733	18,230	36,170
25年度	108,556	50,069	23,459	35,028
26年度	111,292	48,850	28,574	33,868
27年度	114,341	48,225	33,349	32,767
28年度	117,515	47,615	37,585	32,315
29年度	120,818	47,208	41,459	32,151
30年度(2月末)	123,420	46,679	44,496	32,245

(注) 1 年度の数值は年度末現在のもの(以下同じ。)

2 「60歳到達者等」とは、次のような事由に該当したことにより農業者年金の被保険者でなくなった者。

- ①60歳到達者
- ②国民年金第2号、第3号被保険者に該当した
- ③国民年金の保険料納付免除者となった
- ④任意脱退した、死亡した 等

### 2 被保険者の状況

#### ① 男女別

(単位:人)

	被保険者			%	平均年齢 (歳)
	男性	女性			
20年度	57,216	50,784	6,432	11.2	49.1
21年度	55,636	48,584	7,052	12.7	48.5
22年度	54,041	46,505	7,536	13.9	47.9
23年度	52,222	44,290	7,932	15.2	47.4
24年度	50,733	42,437	8,296	16.4	47.1
25年度	50,069	41,259	8,810	17.6	46.6
26年度	48,850	39,774	9,076	18.6	45.9
27年度	48,225	38,751	9,474	19.6	45.7
28年度	47,615	37,817	9,798	20.6	45.4
29年度	47,208	37,063	10,145	21.5	45.2
30年度(2月末)	46,679	36,377	10,302	22.1	45.1

② 加入区分別

(単位:人、%)

		被 保 険 者 数									
		合計	通常加入	小 計	政 策 支 援 加 入					未分類	
					区分1	区分2	区分3	区分4	区分5		
20年度	人数	57,216	34,176	22,774 (100)	17,927 (79)	15 (0)	4,424 (19)	295 (1)	113 (0)	266	
	%	100	60	40	31	0	8	1	0	0	
21年度	人数	55,636	32,793	22,669 (100)	16,973 (75)	19 (0)	5,276 (23)	287 (1)	114 (1)	174	
	%	100	59	41	31	0	9	1	0	0	
22年度	人数	54,041	31,624	22,305 (100)	16,004 (72)	17 (0)	5,925 (27)	256 (1)	103 (0)	112	
	%	100	59	41	30	0	11	0	0	0	
23年度	人数	52,222	37,479	12,653 (100)	6,407 (51)	24 (0)	5,873 (46)	266 (2)	83 (1)	2,090	
	%	100	72	24	12	0	11	1	0	4	
24年度	人数	50,733	38,006	12,221 (100)	5,709 (47)	34 (0)	6,082 (50)	325 (3)	71 (1)	506	
	%	100	75	24	11	0	12	1	0	1	
25年度	人数	50,069	37,470	12,287 (100)	5,531 (45)	60 (0)	6,289 (51)	349 (3)	58 (0)	312	
	%	100	75	25	11	0	13	1	0	1	
26年度	人数	48,850	36,389	12,220 (100)	5,481 (45)	90 (1)	6,275 (51)	324 (3)	50 (0)	241	
	%	100	74	25	11	0	13	1	0	0	
27年度	人数	48,225	35,821	12,179 (100)	5,451 (45)	170 (1)	6,217 (51)	306 (3)	35 (0)	225	
	%	100	74	25	11	0	13	1	0	0	
28年度	人数	47,615	35,376	12,007 (100)	5,247 (44)	266 (2)	6,181 (51)	282 (2)	31 (0)	232	
	%	100	74	25	11	1	13	1	0	0	
29年度	人数	47,208	35,276	11,697 (100)	5,030 (43)	359 (3)	6,044 (52)	238 (2)	26 (0)	235	
	%	100	75	25	11	1	13	1	0	0	
30年度 (2月末)	人数	46,679	35,078	11,369 (100)	4,919 (43)	424 (4)	5,874 (52)	132 (1)	20 (0)	232	
	%	100	75	24	11	1	13	0	0	0	

※( )は、政策支援加入者に対する区分ごとの割合

(注)

- 区分1 : 認定農業者及び青色申告者の両方に該当している者
- 区分2 : 認定就農者及び青色申告者の両方に該当している者
- 区分3 : 区分1又は区分2の要件を具備している者と家族経営協定を締結した配偶者又は直系卑属
- 区分4 : 認定農業者又は青色申告者のどちらか一方に該当し、3年以内に区分1に該当することを約束した者
- 区分5 : 農業を営む者の直系卑属の後継者(35歳未満)であって、35歳まで(25歳未満の者は10年以内)に区分1に該当することを約束した者
- 未分類 : これまで加入していた政策支援が不該当になり、新たな保険料額の決定がなされていない者

③ 39歳以下の年齢層における政策支援加入者の割合(過去3ヶ年)

(単位:人、%)

年度	年齢区分	被 保 険 者 数					
		合計		通常加入		政策支援加入	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合
27年度	20歳～29歳	2,694	100.0%	1,021	37.9%	1,535	57.0%
	30歳～39歳	11,369	100.0%	5,368	47.2%	6,250	55.0%
	計	14,063	100.0%	6,389	45.4%	7,785	55.4%
28年度	20歳～29歳	2,496	100.0%	1,075	43.1%	1,415	56.7%
	30歳～39歳	11,736	100.0%	5,519	47.0%	6,190	52.7%
	計	14,232	100.0%	6,594	46.3%	7,605	53.4%
29年度	20歳～29歳	2,419	100.0%	1,090	45.1%	1,325	54.8%
	30歳～39歳	11,814	100.0%	5,787	49.0%	5,986	50.7%
	計	14,233	100.0%	6,877	48.3%	7,311	51.4%

(注)内訳は、未分類の者を除いているため、通常加入+政策支援加入=合計とならない箇所がある。

## ④ 都道府県別

(平成31年2月末現在、単位:人、%)

都道府県	被 保 険 者 数									【参 考】 政策支援加入 者の割合 ③/①
	合計 ①	通常加入 ②	小 計 ③	政 策 支 援 加 入					未分類	
				区分1	区分2	区分3	区分4	区分5		
北海道	16,211	12,198	3,981	1,708	14	2,213	45	1	32	24.6
青森	935	673	259	98	15	142	4	-	3	27.7
岩手	1,029	785	238	104	25	105	3	1	6	23.1
宮城	1,276	1,097	176	85	4	82	3	2	3	13.8
秋田	672	439	231	122	11	97	1	-	2	34.4
山形	1,443	1,025	412	199	21	182	7	3	6	28.6
福島	719	561	149	54	12	81	2	-	9	20.7
茨城	910	707	201	74	3	120	4	-	2	22.1
栃木	1,151	817	328	113	5	206	4	-	6	28.5
群馬	764	665	95	44	-	49	2	-	4	12.4
埼玉	400	344	54	21	3	30	-	-	2	13.5
千葉	914	644	266	99	7	160	-	-	4	29.1
東京	89	80	9	4	-	5	-	-	-	10.1
神奈川	409	377	32	13	4	15	-	-	-	7.8
新潟	1,320	899	411	177	15	214	4	1	10	31.1
富山	131	83	48	23	4	20	1	-	-	36.6
石川	142	94	48	19	5	24	-	-	-	33.8
福井	134	84	49	16	3	30	-	-	1	36.6
山梨	215	140	73	35	3	34	1	-	2	34.0
長野	2,069	1,592	452	200	32	211	8	1	25	21.8
岐阜	377	259	109	46	8	52	3	-	9	28.9
静岡	691	574	116	50	4	59	3	-	1	16.8
愛知	412	360	52	18	4	29	1	-	-	12.6
三重	149	125	24	11	2	11	-	-	-	16.1
滋賀	140	97	42	21	5	16	-	-	1	30.0
京都	264	205	58	23	5	29	1	-	1	22.0
大阪	77	60	16	7	1	8	-	-	1	20.8
兵庫	250	182	68	29	11	28	-	-	-	27.2
奈良	134	87	46	27	5	14	-	-	1	34.3
和歌山	390	329	60	35	1	23	1	-	1	15.4
鳥取	211	152	58	27	8	22	1	-	1	27.5
島根	156	87	67	40	7	20	-	-	2	42.9
岡山	156	100	54	28	8	18	-	-	2	34.6
広島	173	124	47	24	8	15	-	-	2	27.2
山口	238	172	65	25	14	26	-	-	1	27.3
徳島	312	193	117	48	10	58	1	-	2	37.5
香川	201	123	76	28	12	34	2	-	2	37.8
愛媛	677	513	160	75	7	75	2	1	4	23.6
高知	347	247	97	44	7	46	-	-	3	28.0
福岡	822	543	276	133	14	125	3	1	3	33.6
佐賀	1,143	747	390	174	15	199	1	1	6	34.1
長崎	1,973	1,604	356	121	7	222	5	1	13	18.0
熊本	2,422	1,827	573	224	18	323	5	3	22	23.7
大分	452	280	169	88	12	69	-	-	3	37.4
宮崎	1,755	1,318	419	174	18	221	5	1	18	23.9
鹿児島	1,515	1,203	300	171	17	106	5	1	12	19.8
沖縄	305	259	42	20	10	6	4	2	4	13.8
4	4									
合 計	46,679	35,078	11,369	4,919	424	5,874	132	20	232	24.4

### 3 新規加入の状況

#### ① 月別

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月別計	計
20年度	424	482	286	233	194	111	157	151	171	262	378	858	3,707	3,697
21年度	421	408	219	221	201	148	197	178	245	254	408	1,008	3,908	3,895
22年度	449	350	281	181	170	150	180	140	166	228	426	731	3,452	3,449
23年度	455	318	183	165	161	102	134	146	196	202	383	758	3,203	3,193
24年度	460	284	224	100	164	153	98	133	189	176	367	666	3,014	3,004
25年度	475	363	216	159	167	169	163	151	183	161	352	893	3,452	3,449
26年度	409	266	130	142	113	130	139	146	197	290	396	403	2,761	2,753
27年度	234	250	165	227	103	131	216	228	199	341	410	564	3,068	3,063
28年度	282	192	295	196	153	116	160	258	154	354	489	551	3,200	3,193
29年度	408	231	206	179	157	145	179	228	239	286	436	641	3,335	3,327
30年度	304	315	205	199	138	86	188	204	300	314	361		2,614	

(注)各月及び月別計欄の数字は、各年度内の各月末時点における新規加入者数の単純累計で、計欄の数字はそこから各年度内における事後の資格取消分を除いた数字(=各年度における新規加入者数)である。

#### ② 男女別

(単位:人)

年度	新規加入者数	男性	女性		平均年齢 (歳)
				%	
20年度	3,697	2,607	1,090	29.5	38.4
21年度	3,895	2,770	1,125	28.9	37.6
22年度	3,449	2,394	1,055	30.6	37.6
23年度	3,193	2,211	982	30.8	37.9
24年度	3,004	2,070	934	31.1	37.7
25年度	3,449	2,305	1,144	33.2	38.1
26年度	2,753	1,800	953	34.6	37.3
27年度	3,068	2,004	1,064	34.7	38.0
28年度	3,193	2,114	1,079	33.8	37.8
29年度	3,327	2,217	1,110	33.4	37.8
30年度 (2月末)	2,614	1,768	846	32.4	38.3

(注)新規加入者数は、当該年度の各月末時点における新規加入者数の単純累計から、事後の資格取消分を除いた数字である。

③ 加入区分別

(単位:人、%)

年度	新規加入者数											
	合計	通常加入		小計		政策支援加入						
		女性	女性	区分1	区分2	区分3	区分3	区分4	区分5			
20年度	人数	3,697	2,384	906	1,313 (100)	184	291 (22)	3 (0)	890 (68)	175	106 (8)	23 (2)
	%	100	64	25	36	5	8	0	24	5	3	1
21年度	人数	3,895	2,385	926	1,510 (100)	199	312 (21)	6 (0)	1,077 (71)	191	94 (6)	21 (1)
	%	100	61	24	39	5	8	0	28	5	2	1
22年度	人数	3,449	2,195	868	1,254 (100)	187	233 (19)	7 (1)	932 (74)	177	67 (5)	15 (1)
	%	100	64	25	36	5	7	0	27	5	2	0
23年度	人数	3,193	2,060	811	1,133 (100)	5	216 (19)	11 (1)	826 (73)	161	74 (7)	6 (1)
	%	100	65	25	35	0	7	0	26	5	2	0
24年度	人数	3,004	1,947	762	1,057 (100)	172	195 (18)	16 (2)	750 (71)	161	86 (8)	10 (1)
	%	100	65	25	35	6	6	1	25	5	3	0
25年度	人数	3,449	2,348	943	1,101 (100)	201	246 (22)	33 (3)	729 (66)	192	84 (8)	9 (1)
	%	100	68	27	32	6	7	1	21	6	2	0
26年度	人数	2,753	1,892	766	861 (100)	187	179 (21)	43 (5)	575 (67)	178	61 (7)	3 (0)
	%	100	69	28	31	7	7	2	21	6	2	0
27年度	人数	3,063	2,187	876	876 (100)	188	177 (20)	82 (9)	552 (63)	175	61 (7)	4 (0)
	%	100	71	29	29	6	6	3	18	6	2	0
28年度	人数	3,193	2,324	904	869 (100)	175	159 (18)	106 (12)	555 (64)	165	42 (5)	7 (1)
	%	100	73	28	27	5	5	3	17	5	1	0
29年度	人数	3,327	2,442	937	885 (100)	173	165 (19)	130 (15)	543 (61)	162	42 (5)	5 (1)
	%	100	73	28	27	5	5	4	16	5	1	0
30年度 (2月末)	人数	2,614	1,951	705	663 (100)	141	157 (24)	98 (15)	390 (59)	134	17 (3)	1 (0)
	%	100	75	27	25	5	6	4	15	5	1	0

※( )は、政策支援加入者に対する区分ごとの割合



#### 4 受給権者数及び年金額の推移

##### ① 農業者老齢年金

(単位:人、千円)

年度末	総額		男性		女性	
	人数	年金額	人数	年金額	人数	年金額
20年度	4,901	117,340	4,479	108,089	422	9,251
21年度	7,829	227,057	7,158	209,405	671	17,652
22年度	9,955	340,582	9,074	312,449	881	28,133
23年度	13,077	543,577	11,939	500,333	1,138	43,244
24年度	18,230	885,988	16,694	817,702	1,536	68,287
25年度	23,459	1,301,491	21,531	1,204,174	1,928	97,317
26年度	28,574	1,804,333	26,169	1,662,709	2,405	141,624
27年度	33,349	2,347,586	30,442	2,158,052	2,907	189,534
28年度	37,585	2,867,290	34,150	2,619,885	3,435	247,405
29年度	41,459	3,381,287	37,521	3,073,650	3,938	307,637
30年度(2月末)	44,496	3,831,673	40,087	3,464,254	4,409	367,419

(注)年金額は千円未満四捨五入のため、総数欄の計と男性、女性の計は一致しない場合がある。

##### ② 特例付加年金

(単位:人、千円)

年度末	総額		男性		女性	
	人数	年金額	人数	年金額	人数	年金額
20年度	53	713	49	676	4	37
21年度	96	1,272	92	1,235	4	37
22年度	157	2,246	152	2,203	5	43
23年度	345	5,449	326	5,235	19	214
24年度	1,384	23,202	1,296	22,116	88	1,086
25年度	2,499	46,150	2,342	43,975	157	2,175
26年度	3,491	71,608	3,268	68,028	223	3,580
27年度	4,331	97,387	4,044	92,283	287	5,104
28年度	5,077	122,799	4,729	116,115	348	6,684
29年度	5,763	147,217	5,374	139,441	389	7,776
30年度(2月末)	6,215	164,002	5,802	155,665	413	8,338

(注)年金額は千円未満四捨五入のため、総数欄の計と男性、女性の計は一致しない場合がある。

## 5 死亡一時金の支給状況

(単位:件、百万円)

	件数	金額
20年度	263	216
21年度	283	248
22年度	331	297
23年度	422	427
24年度	366	389
25年度	413	477
26年度	485	566
27年度	492	581
28年度	536	686
29年度	626	724
30年度(2月末)	579	686

## II 旧制度

### 1 受給権者数及び平均年金額

#### ①受給権者

(単位:千人)

	経営移譲年金			農業者老齢年金			合計
	新法	旧法		新法	旧法		
20年度	496	187	310	412	81	330	598
21年度	469	184	285	386	82	304	570
22年度	441	180	260	358	82	276	538
23年度	411	176	234	330	82	248	506
24年度	383	172	210	305	83	222	478
25年度	355	168	187	281	84	197	449
26年度	328	163	164	258	85	173	421
27年度	301	158	143	236	85	150	393
28年度	275	152	123	214	85	129	366
29年度	250	145	105	194	85	109	339
30年度(2月末)	229	139	90	178	84	94	316

(注1)新法は平成2年改正法により支給される年金、旧法は平成2年改正法前により支給される年金(以下同じ。)

(注2)受給権者の計は、併給者の数を除して計算してある。

#### ②平均年金額

(平成31年2月末現在、単位:千円)

	経営移譲年金		農業者老齢年金	
	新法	旧法	新法	旧法
全体	348	44	251	175
31年2月新規裁定分	294 加算付:299 基本:179		213	

(注)旧法において、農業者老齢年金と経営移譲年金と併給される場合は220千円、農業者老齢年金のみ支給される場合は137千円となる。

## 2 年金の支給額

(単位:百万円)

年 度	経営移譲年金	農業者老齢年金	合 計
20年度	69,178	75,326	144,504
21年度	67,948	71,887	139,835
22年度	66,306	68,181	134,487
23年度	64,321	64,018	128,339
24年度	62,422	60,352	122,774
25年度	60,519	56,843	117,362
26年度	58,428	53,389	111,817
27年度	56,138	50,061	106,199
28年度	53,722	46,598	100,320
29年度	51,257	43,273	94,530
30年度(2月末)	48,790	38,138	86,928

(注1) 農業者年金事業の年金給付は、毎年5月、8月、11月及び翌年の2月の四期に、それぞれの前月までの分を支給する。

(注2) 年金の支給額は実支払いベースである。

## 3 一時金の支給額

(単位:件、百万円)

年 度	死亡一時金	
	件 数	金 額
20年度	990	446
21年度	864	390
22年度	784	376
23年度	774	357
24年度	766	320
25年度	650	264
26年度	687	274
27年度	622	238
28年度	544	220
29年度	502	182
30年度(2月末)	448	147

(注)「死亡一時金」は保険料を納付した期間が3年以上ある場合等に支給される。

## 30年度加入推進の取組状況について

## 目 次

・ 30年度の加入推進の取組状況について	.....1
・ 農業者年金の加入実績について	.....3
・ 平成30年度新規加入者状況調査集計結果（途中集計）	.....11
・ 平成30年度における加入推進の取組について	.....15
・ 平成30年度加入推進特別研修会開催状況	.....18
・ 農業者年金関係主要指標	.....19

# 30年度の加入推進の取組状況について

## 1 加入推進の目標等

(1) 第4期中期目標（30年度から34年度を期間）における新規加入については、「20歳から39歳までの基幹的農業従事者に対する農業者年金の被保険者の割合を、平成34年度末までに25%に拡大する」との目標が農林水産大臣より示された。

また、新たに女性農業者の新規加入について、20歳から59歳までの基幹的農業従事者（女性）に対する農業者年金の被保険者割合を29年度末の8.8%（推計値）から34年度末までに17%に拡大するとの目標が農林水産大臣より示された。

(2) 中期目標を達成するために必要な新規加入者数、これまでの運動目標や加入実績を踏まえ、32年度までに加入者累計13万人の達成を目指して、毎年度の新規加入者数の全国目標を以下のとおり設定した。

- |                        |   |          |
|------------------------|---|----------|
| ①20歳から39歳までの農業者の加入推進目標 | ： | 2,800人／年 |
| ②女性農業者の                | ” | ：1,300 ” |
| ③全体（20歳から59歳まで）の       | ” | ：3,800 ” |

(3) これらの設定目標を達成するため、関係団体とも連携して「加入者累計13万人 早期達成3カ年運動」として、加入推進活動に取り組んでいる。

## 2 加入推進の状況

### (1) 新規加入者の状況

25年度以降は、概ね毎年3千人を超える方々に新規加入していただいております。30年度2月までの新規加入者数は、全体で2,614人と前年度同期を80人下回っており、加入者累計は123,420人となっている。

2月までの新規加入者数は、20歳から39歳以下では1,633人と前年度同期を54人下回り、女性では846人と前年度同期を53人下回っている。

また、2月までに新規加入数の目標を達成した都道府県は、全体では長崎県、長野県、佐賀県及び山口県、20歳から39歳では山口県及び長崎県、女性では北海道、長崎県及び群馬県となっている。

### (2) アンケート調査の結果

新規加入者へのアンケート結果では、加入前に農業者年金制度を「ほとんど知らなかった」、「全く知らなかった」が合わせて5割以上、農業者年金に加入しなかった理由は、「加入に必要な詳しい説明を聞く機会がなかった」が4割近くいる状況となっている。

また、「老後の安定のための年金」と考え加入した方や「保険料の全額社会保険料控除などの税制優遇措置」に魅力を感じて加入された方が多く、加入を決めたのは、「家族の勧め」、「戸別訪問」で約8割となっている。

### (3) 30年度の加入推進の取組

30年度の加入推進については、市町村段階の戸別訪問の着実な実施、都道府県段階による農委、JAへの巡回、指導助言等などの基本対応に加えて、

① 加入推進特別研修会（5月～12月の間に45府県で実施）を開催

② 女性農業者への推進として女性農業委員研修会等で制度PR

③ 広報活動（基金）

制度メリットPRポスター配布、メールマガジンへ農業者年金の記事掲載、経営局フェイスブックへの記事掲載

④ 加入推進特別研修会の際に、農政局、県庁等を訪問して農業大学校における説明など、制度の普及に向けた協力を要請

⑤ 重点県（20歳から39歳及び全体の目標達成率の平均を下回った府県から指定した10県）では、重点市町村・JAへの巡回意見交換へ9回役職員を派遣

⑥ 特別重点県（20歳から39歳・全体とも重点10県の目標達成率の平均を下回り、重点10県の平均目標未達成者数を上回る都道府県及び重点県から選定した2県）では、5者協議により特別活動計画を策定し、実施状況をフォローアップ

などについて取り組んできた。

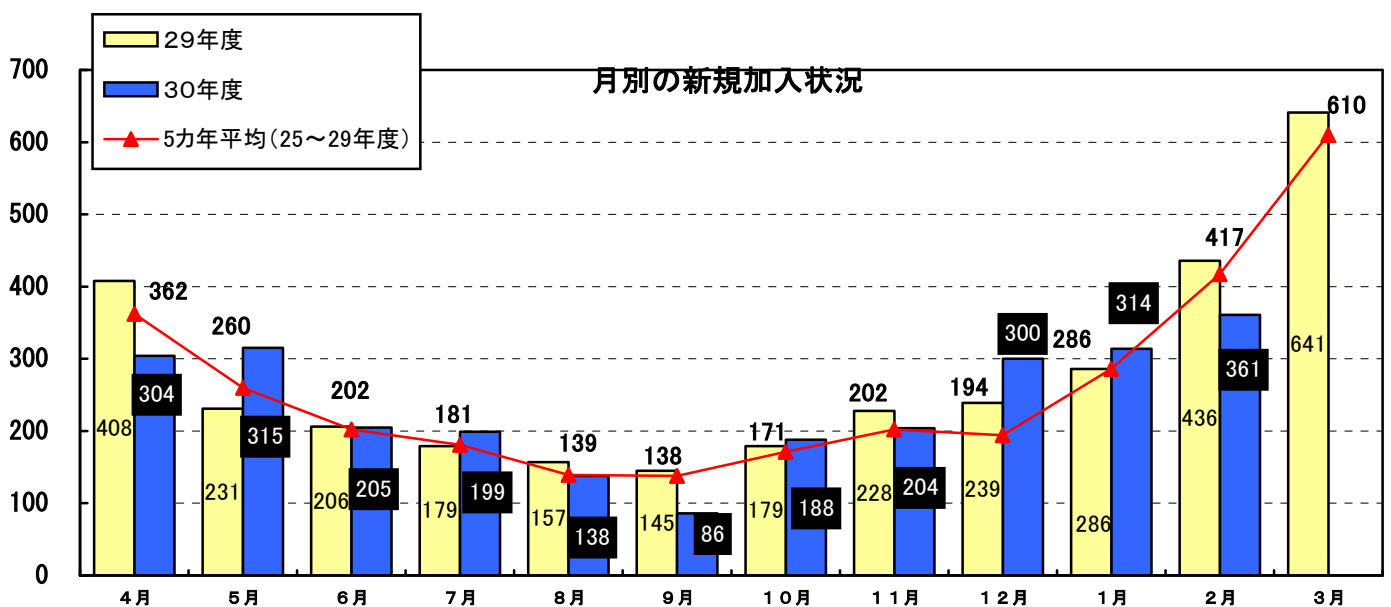
## 農業者年金の加入実績について

### 農業者年金の年度別新規加入者数等

(単位：人)

	新規加入者数	対前年度増減	年度末加入者累計
14年度	—	—	77,031
15年度	1,584	—	78,558
16年度	1,613	+29	80,114
17年度	1,653	+40	81,713
18年度	2,296	+643	83,972
19年度	4,173	+1,877	88,103
20年度	3,707	-466	91,729
21年度	3,908	+201	95,565
22年度	3,452	-456	98,984
23年度	3,203	-249	102,153
24年度	3,014	-189	105,135
25年度	3,452	+438	108,556
26年度	2,761	-691	111,292
27年度	3,068	+307	114,341
28年度	3,200	+132	117,515
29年度	3,335	+135	120,818
30年度	2,614	-80	123,420

(注) 資格取消等があるため、新規加入者数と年度末加入者累計の増加数は一致しない。



新規加入者の状況		男女計			政策支援加入	
			うち女性	うち39歳以下		うち区分3
新規加入者	29年度(2月)	2,694	899(33.3%)	1,687(62.7%)	724(26.9%)	449(62.0%)
	30年度(2月)	2,614	846(32.4%)	1,633(62.5%)	663(25.4%)	390(58.8%)



年度別 都道府県別・新規加入者の推移

	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度 (2月)
北海道	442	600	585	712	908	898	1,107	1,083	1,045	943	1,128	842	992	929	1,002	673
青森	22	16	47	65	108	73	97	80	51	80	79	64	78	129	100	72
岩手	52	62	86	89	184	111	98	79	68	65	80	56	69	60	58	73
宮城	74	66	50	56	66	71	97	112	94	105	99	72	105	83	76	48
秋田	17	20	18	31	38	47	42	37	41	38	63	37	28	55	54	31
山形	73	58	48	80	81	83	162	92	71	83	108	73	83	84	77	77
福島	31	20	18	31	95	101	73	81	46	64	79	53	48	46	47	49
茨城	11	15	12	32	78	51	47	58	72	126	151	75	83	85	82	52
栃木	40	54	53	68	115	115	127	92	69	71	79	64	66	74	40	60
群馬	13	14	8	16	74	79	84	47	43	52	44	25	98	52	91	62
埼玉	7	1	14	16	43	40	21	19	24	18	26	10	30	51	59	52
千葉	27	26	25	51	39	59	59	58	73	55	54	55	42	70	98	113
東京	3	0	1	5	14	9	6	9	18	7	11	8	11	3	13	15
神奈川	15	5	11	17	20	8	17	49	44	31	28	34	47	51	43	29
新潟	70	30	45	57	166	186	148	109	82	82	106	71	70	85	85	59
富山	12	5	5	10	22	13	19	3	7	12	12	13	4	8	6	6
石川	2	5	4	6	16	8	16	15	22	22	22	9	14	8	12	10
福井	5	7	10	18	25	19	6	10	16	10	10	6	6	11	16	10
山梨	4	0	1	6	9	20	31	17	20	12	13	25	21	12	22	19
長野	55	61	71	154	278	256	179	169	152	159	177	106	134	166	140	128
岐阜	10	10	17	14	37	31	19	34	23	25	36	51	28	27	24	25
静岡	8	10	11	26	79	89	92	64	47	52	56	46	35	59	59	57
愛知	2	4	6	29	57	55	35	34	21	29	34	34	30	26	44	31
三重	7	4	4	11	11	14	14	14	13	7	27	14	12	8	5	12
滋賀	2	5	5	1	17	13	15	12	5	7	8	4	12	13	14	2
京都	10	1	1	6	14	16	13	17	14	22	30	18	26	24	33	23
大阪	1	0	3	1	12	16	9	5	4	4	16	10	15	8	7	11
兵庫	4	11	10	19	24	22	24	18	15	18	21	18	14	23	16	21
奈良	2	6	3	2	10	4	5	7	8	6	12	7	10	11	14	11
和歌山	8	7	9	7	19	21	15	27	23	12	16	10	17	24	57	59
鳥取	3	2	2	6	17	20	25	19	10	14	14	12	16	15	27	19
島根	4	3	5	5	19	16	26	12	9	10	18	10	12	9	10	11
岡山	4	4	3	3	16	12	15	18	9	10	16	17	14	13	12	14
広島	9	5	5	6	21	21	7	16	22	14	11	24	13	10	8	9
山口	9	5	4	19	33	34	21	16	29	34	12	8	17	22	24	18
徳島	3	9	3	9	110	29	9	14	14	13	19	15	20	26	30	25
香川	6	2	8	8	13	13	15	8	19	16	15	16	13	23	23	13
愛媛	11	14	16	25	66	58	36	40	60	48	47	36	39	43	62	35
高知	4	0	7	6	33	28	34	47	24	24	16	26	26	40	53	37
福岡	8	11	25	31	60	93	88	57	86	81	58	54	57	48	71	40
佐賀	27	31	23	26	98	91	150	84	92	70	74	60	56	65	61	59
長崎	110	45	50	45	302	215	195	171	155	106	111	101	126	112	113	90
熊本	71	76	37	71	186	157	185	148	138	100	167	197	179	176	149	126
大分	32	17	13	32	64	66	52	45	26	38	27	27	34	38	32	29
宮崎	144	118	142	171	239	143	191	136	133	85	98	105	96	117	111	70
鹿児島	95	129	101	160	191	137	154	148	128	111	98	103	83	121	123	101
沖縄	15	19	28	37	46	46	28	22	18	23	26	40	39	37	32	28
全国計	1,584	1,613	1,653	2,296	4,173	3,707	3,908	3,452	3,203	3,014	3,452	2,761	3,068	3,200	3,335	2,614

平成30年度 都道府県別加入状況(全体の新規加入者数)

単位: 人

都道府県	平成30年度													前年度同期実績		25~29年度平均 同期実績	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	加入者数	増減	加入者数	増減
北海道	98	91	81	57	19	14	19	40	52	98	104		673	787	-114	785	-112
青森	11	9	1	5	4	1	1	2	8	11	19		72	69	3	66	6
岩手	8	7	0	6	3	4	5	7	6	10	17		73	43	30	50	23
宮城	5	8	6	4	2	2	1	3	5	6	6		48	66	-18	71	-23
秋田	5	4	3	1	1	0	2	2	4	3	6		31	38	-7	34	-3
山形	16	9	8	2	7	2	1	4	9	5	14		77	55	22	66	11
福島	7	11	2	4	1	1	4	2	2	3	12		49	33	16	43	6
茨城	4	9	4	1	6	3	4	5	4	7	5		52	64	-12	81	-29
栃木	2	6	3	5	3	2	3	6	12	10	8		60	32	28	53	7
群馬	6	5	4	5	5	2	5	15	6	5	4		62	82	-20	54	8
埼玉	5	7	4	0	2	1	4	7	8	6	8		52	37	15	25	27
千葉	6	9	11	16	5	6	9	13	11	16	11		113	82	31	53	60
東京	3	2	0	2	0	0	3	1	0	0	4		15	9	6	7	8
神奈川	4	0	2	0	2	4	4	0	3	2	8		29	39	-10	36	-7
新潟	6	13	4	4	3	3	7	5	3	7	4		59	72	-13	69	-10
富山	1	0	0	1	0	1	0	0	1	1	1		6	5	1	7	-1
石川	2	2	0	0	0	0	0	1	3	2	0		10	10	0	10	0
福井	2	0	0	2	0	0	0	1	1	2	2		10	12	-2	7	3
山梨	2	2	1	1	2	2	3	1	1	1	3		19	15	4	14	5
長野	16	20	9	5	5	5	8	13	13	14	20		128	122	6	116	12
岐阜	3	3	5	2	1	0	2	1	3	1	4		25	19	6	27	-2
静岡	7	4	4	7	1	3	12	4	5	8	2		57	46	11	45	12
愛知	2	1	6	0	6	0	4	4	4	2	2		31	38	-7	30	1
三重	1	0	1	1	1	0	0	3	3	0	2		12	5	7	10	2
滋賀	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1		2	12	-10	9	-7
京都	1	3	0	1	0	1	2	4	2	5	4		23	28	-5	21	2
大阪	4	3	1	0	2	0	0	0	1	0	0		11	6	5	9	2
兵庫	4	4	2	1	1	0	0	3	2	3	1		21	16	5	17	4
奈良	0	1	0	1	0	1	3	3	1	1	0		11	9	2	8	3
和歌山	1	6	0	4	3	0	10	7	13	8	7		59	53	6	22	37
鳥取	0	5	0	1	0	0	1	1	4	2	5		19	17	2	14	5
島根	2	0	0	3	0	1	0	1	0	2	2		11	8	3	10	1
岡山	1	4	1	2	0	0	0	0	1	4	1		14	12	2	11	3
広島	3	0	0	0	1	1	1	0	3	0	0		9	8	1	11	-2
山口	1	2	1	2	3	0	4	1	1	0	3		18	20	-2	14	4
徳島	2	0	4	2	2	2	3	0	4	4	2		25	29	-4	18	7
香川	0	0	1	1	3	1	4	1	1	1	0		13	22	-9	15	-2
愛媛	6	1	5	4	3	2	5	2	3	1	3		35	54	-19	40	-5
高知	3	6	4	2	4	1	2	3	10	0	2		37	47	-10	27	10
福岡	3	2	4	2	3	3	5	3	4	5	6		40	60	-20	47	-7
佐賀	4	8	2	8	5	4	1	7	8	9	3		59	57	2	53	6
長崎	6	11	4	7	6	4	8	5	18	11	10		90	87	3	84	6
熊本	17	13	7	11	4	4	20	11	17	15	7		126	134	-8	139	-13
大分	4	2	3	2	0	1	1	2	4	6	4		29	24	5	26	3
宮崎	6	4	3	6	12	2	8	5	13	7	4		70	84	-14	86	-16
鹿児島	13	7	2	7	6	2	6	5	18	10	25		101	99	2	87	14
沖縄	1	10	2	1	1	0	3	0	5	0	5		28	28	0	29	-1
全国計	304	315	205	199	138	86	188	204	300	314	361	0	2,614	2,694	-80	2,553	61

参考

29年度 同月	408	231	206	179	157	145	179	228	239	286	436	641	3,335
増減	-104	84	-1	20	-19	-59	9	-24	61	28	-75		
25~29年度 同月平均	362	260	202	181	139	138	171	202	194	286	417	535	3,088
増減	-58	55	3	18	-1	-52	17	2	106	28	-56		

平成30年度 都道府県別加入状況(20歳から39歳の新規加入者数)

単位: 人

都道府県	平成30年度													前年度同期実績		25~29年度平均 同期実績	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	加入者数	増減	加入者数	増減
	北海道	70	70	53	44	16	7	14	24	37	66	73		474	528	-54	549
青森	7	7	1	3	3	1	0	2	3	6	10		43	37	6	36	7
岩手	3	5	0	6	1	1	3	0	5	7	13		44	27	17	31	13
宮城	3	4	2	4	2	2	1	2	2	3	2		27	37	-10	43	-16
秋田	5	3	3	1	1	0	1	2	3	0	4		23	25	-2	23	0
山形	13	8	7	2	4	2	0	3	6	3	11		59	45	14	46	13
福島	3	6	1	4	1	1	0	1	2	3	7		29	22	7	28	1
茨城	4	5	4	1	3	3	1	2	4	4	3		34	44	-10	52	-18
栃木	1	4	3	5	3	2	3	3	5	6	3		38	19	19	37	1
群馬	2	2	1	1	3	1	3	4	4	4	2		27	50	-23	29	-2
埼玉	2	3	4	0	1	0	0	5	2	5	6		28	20	8	15	13
千葉	3	3	5	8	2	5	1	6	7	11	6		57	44	13	33	24
東京	3	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3		9	3	6	3	6
神奈川	3	0	1	0	0	1	2	0	3	2	4		16	23	-7	19	-3
新潟	3	12	2	4	3	2	3	2	3	4	3		41	44	-3	46	-5
富山	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0		3	3	0	5	-2
石川	2	0	0	0	0	0	0	1	3	2	0		8	7	1	6	2
福井	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0		3	7	-4	4	-1
山梨	1	0	1	0	2	1	1	0	1	1	0		8	9	-1	9	-1
長野	14	15	3	1	1	2	6	9	9	4	13		77	69	8	60	17
岐阜	1	1	3	0	0	0	2	1	3	1	2		14	12	2	16	-2
静岡	5	2	4	1	0	1	10	2	4	6	0		35	33	2	26	9
愛知	2	1	1	0	5	0	3	2	3	1	0		18	20	-2	16	2
三重	1	0	0	0	0	0	0	1	3	0	2		7	4	3	6	1
滋賀	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1		2	7	-5	5	-3
京都	1	1	0	1	0	1	2	3	2	2	4		17	11	6	11	6
大阪	3	0	1	0	2	0	0	0	1	0	0		7	3	4	3	4
兵庫	3	3	2	1	1	0	0	0	0	1	1		12	7	5	8	4
奈良	0	1	0	1	0	1	2	3	0	1	0		9	9	0	5	4
和歌山	1	5	0	1	3	0	5	4	5	5	4		33	27	6	11	22
鳥取	0	5	0	1	0	0	1	1	0	2	3		13	13	0	10	3
島根	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	2		6	7	-1	8	-2
岡山	1	1	1	1	0	0	0	0	0	2	1		7	11	-4	8	-1
広島	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0		6	8	-2	7	-1
山口	1	2	1	0	2	0	3	1	1	0	2		13	11	2	8	5
徳島	1	0	4	1	2	1	3	0	1	4	1		18	24	-6	14	4
香川	0	0	1	1	2	1	2	1	1	1	0		10	15	-5	10	0
愛媛	2	1	5	2	3	2	0	1	2	1	1		20	29	-9	24	-4
高知	3	4	2	0	2	1	2	3	5	0	2		24	27	-3	15	9
福岡	3	1	2	2	2	2	3	3	1	3	4		26	36	-10	32	-6
佐賀	1	5	2	7	4	3	0	3	4	5	2		36	36	0	35	1
長崎	3	6	2	6	3	3	7	2	14	7	7		60	49	11	56	4
熊本	10	10	3	5	3	2	10	5	11	8	6		73	79	-6	80	-7
大分	3	2	0	2	0	0	1	1	2	0	2		13	17	-4	17	-4
宮崎	4	4	2	4	6	1	6	4	7	3	2		43	47	-4	52	-9
鹿児島	9	5	2	3	3	0	2	3	10	4	12		53	66	-13	54	-1
沖縄	0	5	2	0	0	0	1	0	0	0	2		10	16	-6	13	-3
全国計	205	213	131	127	89	52	107	112	182	189	226	0	1,633	1,687	-54	1,625	8

参考

29年度 同月	263	151	136	107	102	87	104	138	158	174	267	395	2,082
増減	-58	62	-5	20	-13	-35	3	-26	24	15	-41		
25~29年度 同月平均	227	173	138	113	90	88	105	118	124	182	266	323	1,948
増減	-22	40	-7	14	-1	-36	2	-6	58	7	-40		

平成30年度 都道府県別加入状況(女性の新規加入者数)

単位: 人

都道府県	平成30年度													前年度同期実績		25～29年度平均 同期実績	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	加入者数	増減	加入者数	増減
	北海道	40	39	39	20	9	4	10	21	24	45	52		303	337	-34	341
青森	4	4	0	1	1	0	1	0	4	2	5		22	20	2	18	4
岩手	3	3	0	1	1	1	2	2	0	2	6		21	10	11	14	7
宮城	2	2	1	1	0	0	0	0	2	2	1		11	19	-8	20	-9
秋田	1	4	1	0	0	0	1	0	0	1	1		9	4	5	8	1
山形	2	2	0	0	3	0	0	1	3	1	3		15	11	4	14	1
福島	1	3	1	0	0	0	2	1	0	1	1		10	7	3	11	-1
茨城	2	3	2	0	1	1	1	0	1	3	2		16	14	2	21	-5
栃木	0	1	1	1	1	0	0	1	5	1	2		13	11	2	15	-2
群馬	1	3	2	2	2	1	2	7	3	3	2		28	28	0	19	9
埼玉	1	1	1	0	0	1	1	2	1	2	2		12	9	3	6	6
千葉	2	3	3	5	1	1	4	3	4	3	5		34	21	13	16	18
東京	2	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0		4	4	0	2	2
神奈川	1	0	0	0	1	1	0	0	1	0	3		7	14	-7	12	-5
新潟	2	3	0	0	1	1	0	2	1	2	0		12	13	-1	14	-2
富山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1		1	0	1	1	0
石川	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0		3	3	0	4	-1
福井	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0		1	5	-4	2	-1
山梨	0	0	1	1	1	2	0	1	0	0	1		7	3	4	3	4
長野	2	4	3	1	3	2	3	3	5	5	8		39	45	-6	41	-2
岐阜	1	0	0	2	0	0	0	0	1	0	2		6	5	1	7	-1
静岡	1	0	2	3	0	1	4	1	1	1	0		14	13	1	13	1
愛知	1	0	1	0	2	0	1	0	1	1	1		8	13	-5	10	-2
三重	0	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0		4	3	1	3	1
滋賀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	3	-3	2	-2
京都	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0		3	7	-4	6	-3
大阪	1	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0		4	2	2	3	1
兵庫	1	0	1	0	1	0	0	2	1	1	0		7	3	4	4	3
奈良	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0		2	2	0	1	1
和歌山	0	3	0	1	1	0	3	1	4	2	2		17	12	5	5	12
鳥取	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1		3	5	-2	3	0
島根	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1		3	1	2	3	0
岡山	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0		3	3	0	3	0
広島	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0		2	1	1	3	-1
山口	0	1	0	0	2	0	1	0	0	0	1		5	6	-1	5	0
徳島	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0		5	7	-2	4	1
香川	0	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0		4	6	-2	3	1
愛媛	0	0	2	1	0	1	1	1	1	0	2		9	17	-8	14	-5
高知	2	3	1	0	2	0	1	0	6	0	0		15	18	-3	9	6
福岡	0	0	3	1	0	1	1	2	1	2	1		12	21	-9	13	-1
佐賀	1	2	1	1	3	1	0	1	2	4	0		16	21	-5	17	-1
長崎	3	2	3	1	2	2	3	2	4	3	5		30	32	-2	30	0
熊本	7	3	2	3	1	0	5	3	9	4	1		38	48	-10	48	-10
大分	1	0	0	0	0	1	1	0	2	3	0		8	5	3	7	1
宮崎	3	0	0	3	5	0	2	2	4	2	3		24	32	-8	29	-5
鹿児島	1	3	0	5	3	1	2	2	8	0	3		28	32	-4	31	-3
沖縄	1	2	0	1	0	0	1	0	1	0	2		8	3	5	6	2
全国計	94	99	74	62	51	24	57	62	104	99	120	0	846	899	-53	866	-20

参考

29年度 同月	128	73	70	66	42	52	60	87	77	89	155	215	1,114
増減	-34	26	4	-4	9	-28	-3	-25	27	10	-35		
26～29年度 同月平均※	113	77	64	67	42	45	62	77	62	110	154	183	1,054
増減	-19	23	10	-5	9	-21	-5	-15	43	-11	-34		

「加入者累計13万人早期達成3力年運動」の都道府県別進捗状況  
(全体の新規加入者数、31年2月)

	目標(人) ①	新規加入者数(人) ②	達成率(%) ②/①	未達成者数(人) ①-②	備考
北海道	681	673	98.8%	8	

	目標(人) ①	新規加入者数(人) ②	達成率(%) ②/①	未達成者数(人) ①-②	備考
1	長崎	73	90	123.3%	達成済
2	長野	109	128	117.4%	達成済
3	佐賀	54	59	109.3%	達成済
4	山口	18	18	100.0%	達成済
5	福井	11	10	90.9%	1
6	鹿児島	118	101	85.6%	17
7	京都	27	23	85.2%	4
8	山形	91	77	84.6%	14
9	群馬	81	62	76.5%	19
10	岩手	96	73	76.0%	23
11	岐阜	33	25	75.8%	8
12	千葉	152	113	74.3%	39
13	熊本	176	126	71.6%	50
14	石川	14	10	71.4%	4
15	鳥取	27	19	70.4%	8
16	宮城	69	48	69.6%	21
17	新潟	85	59	69.4%	26
18	大分	42	29	69.0%	13
19	和歌山	87	59	67.8%	28
20	宮崎	104	70	67.3%	34
21	島根	17	11	64.7%	6
22	愛媛	56	35	62.5%	21
23	高知	65	37	56.9%	28
24	栃木	106	60	56.6%	46
25	沖縄	50	28	56.0%	22
26	神奈川	52	29	55.8%	23
27	静岡	103	57	55.3%	46
28	大阪	20	11	55.0%	9
28	奈良	20	11	55.0%	9
30	富山	11	6	54.5%	5
31	埼玉	96	52	54.2%	44
32	徳島	48	25	52.1%	23
33	香川	25	13	52.0%	12
34	福島	100	49	49.0%	51
35	山梨	41	19	46.3%	22
36	東京	33	15	45.5%	18
37	青森	167	72	43.1%	95
38	兵庫	50	21	42.0%	29
39	三重	29	12	41.4%	17
40	秋田	75	31	41.3%	44
41	岡山	37	14	37.8%	23
42	福岡	110	40	36.4%	70
43	茨城	159	52	32.7%	107
44	広島	28	9	32.1%	19
45	愛知	137	31	22.6%	106
46	滋賀	16	2	12.5%	14
	合計	3,800	2,614	68.8%	1,186

**「加入者累計13万人早期達成3力年運動」の都道府県別進捗状況  
(20歳から39歳の新規加入者数、31年2月)**

	目標(人) ①	39歳以下の 新規加入者数(人) ②	達成率(%) ②/①	未達成者数(人) ①-②	備 考
北海道	480	474	98.8%	6	

	目標(人) ①	39歳以下の 新規加入者数(人) ②	達成率(%) ②/①	未達成者数(人) ①-②	備 考	
1	山 口	10	13	130.0%	達成済	
2	長 崎	56	60	107.1%	達成済	
3	長 野	80	77	96.3%	3	
4	石 川	9	8	88.9%	1	
5	佐 賀	41	36	87.8%	5	
6	山 形	69	59	85.5%	10	
7	京 都	21	17	81.0%	4	
8	岩 手	64	44	68.8%	20	
9	鳥 取	19	13	68.4%	6	
10	鹿児島	78	53	67.9%	25	
11	新 潟	62	41	66.1%	21	
12	奈 良	15	9	60.0%	6	
13	岐 阜	25	14	56.0%	11	
14	香 川	18	10	55.6%	8	
15	和歌山	61	33	54.1%	28	
15	愛 媛	37	20	54.1%	17	
17	宮 城	50	27	54.0%	23	
18	静 岡	66	35	53.0%	31	
19	宮 崎	82	43	52.4%	39	
20	島 根	12	6	50.0%	6	
20	大 阪	14	7	50.0%	7	
22	熊 本	147	73	49.7%	74	
23	千 葉	120	57	47.5%	63	
24	徳 島	38	18	47.4%	20	
25	福 島	63	29	46.0%	34	
26	大 分	29	13	44.8%	16	
27	栃 木	85	38	44.7%	47	
28	高 知	54	24	44.4%	30	
29	秋 田	52	23	44.2%	29	
30	福 井	7	3	42.9%	4	
31	群 馬	68	27	39.7%	41	
32	神奈川	43	16	37.2%	27	
33	埼 玉	76	28	36.8%	48	
34	東 京	25	9	36.0%	16	
35	兵 庫	34	12	35.3%	22	
36	青 森	122	43	35.2%	79	
37	山 梨	23	8	34.8%	15	
38	富 山	9	3	33.3%	6	
38	三 重	21	7	33.3%	14	
40	沖 縄	31	10	32.3%	21	
41	福 岡	86	26	30.2%	60	
42	広 島	21	6	28.6%	15	
43	岡 山	25	7	28.0%	18	
44	茨 城	133	34	25.6%	99	
45	愛 知	106	18	17.0%	88	
46	滋 賀	13	2	15.4%	11	
	合 計	2,800	1,633	58.3%	1,167	

**「加入者累計13万人早期達成3力年運動」の都道府県別進捗状況  
(女性の新規加入者数、31年2月)**

	目標(人) ①	女性の 新規加入者数(人) ②	達成率(%) ②/①	未達成者数(人) ①-②	備考
北海道	300	303	101.0%	達成済	

	目標(人) ①	女性の 新規加入者数(人) ②	達成率(%) ②/①	未達成者数(人) ①-②	備考	
1	長崎	25	30	120.0%	達成済	
2	群馬	25	28	112.0%	達成済	
3	長野	40	39	97.5%	1	
4	佐賀	20	16	80.0%	4	
4	沖縄	10	8	80.0%	2	
6	高知	19	15	78.9%	4	
7	鹿児島	37	28	75.7%	9	
8	石川	4	3	75.0%	1	
9	山口	7	5	71.4%	2	
10	千葉	48	34	70.8%	14	
11	宮崎	36	24	66.7%	12	
11	大阪	6	4	66.7%	2	
11	熊本	57	38	66.7%	19	
14	岩手	34	21	61.8%	13	
15	大分	13	8	61.5%	5	
16	島根	5	3	60.0%	2	
17	和歌山	30	17	56.7%	13	
18	山形	27	15	55.6%	12	
19	愛媛	17	9	52.9%	8	
20	新潟	23	12	52.2%	11	
21	岐阜	12	6	50.0%	6	
21	香川	8	4	50.0%	4	
21	神奈川	14	7	50.0%	7	
21	東京	8	4	50.0%	4	
21	山梨	14	7	50.0%	7	
26	宮城	24	11	45.8%	13	
27	三重	9	4	44.4%	5	
28	兵庫	16	7	43.8%	9	
29	京都	7	3	42.9%	4	
29	埼玉	28	12	42.9%	16	
31	静岡	34	14	41.2%	20	
32	秋田	22	9	40.9%	13	
33	青森	56	22	39.3%	34	
34	鳥取	8	3	37.5%	5	
35	栃木	35	13	37.1%	22	
36	福岡	35	12	34.3%	23	
37	奈良	6	2	33.3%	4	
37	福井	3	1	33.3%	2	
37	富山	3	1	33.3%	2	
40	茨城	51	16	31.4%	35	
41	徳島	16	5	31.3%	11	
42	福島	34	10	29.4%	24	
43	岡山	11	3	27.3%	8	
44	広島	9	2	22.2%	7	
45	愛知	48	8	16.7%	40	
46	滋賀	4	0	0.0%	4	
	合計	1,300	846	65.1%	454	

平成30年度 新規加入者状況調査集計結果(途中集計)  
 (30年4月～ 加入手続きの際にアンケート調査を実施)

平成31年2月1日現在

●平成30年度の新規加入者を対象(平成31年2月1日までの基金到着分の集計)

【回答者の構成割合】

◆年齢別	
20歳代	19%
30歳代	43%
40歳代	24%
50歳代	13%
無回答	1%
計	100%

◆男女別	
男性	67%
女性	32%
無回答	1%
計	100%

◆経営類型			
稲作	23%	花き・花木	3%
麦類作	6%	その他の作物	4%
穀類・いも類・豆類	8%	酪農	6%
工芸農作物	1%	肉用牛	4%
露地野菜	17%	養豚	0%
施設野菜	15%	養鶏	0%
果樹類	11%	無回答	2%
		計	100%

◆経営形態等			
(1)	(2)	(3)	
経営主	25%	専業農家	50%
経営主の家族	42%	農業所得を主とする農家	6%
その他	1%	農業所得を従とする農家	2%
無回答	32%	農業従事者(従業員など)	4%
計	100%	その他	0%
		無回答	38%
		計	100%
		新規就農者(Uターン)	11%
		新規就農者(Iターン)	4%
		認定新規就農者	7%
		認定農業者	28%
		その他	25%
		無回答	25%
		計	100%

【加入推進名簿登載者であったか】

◆農業委員会		◆農業協同組合	
はい	33%	はい	23%
いいえ	24%	いいえ	22%
無回答	43%	無回答	55%
計	100%	計	100%



## 問1 農業者年金に興味・関心を持ったきっかけは？

設問	回答	全体	男性	女性	20代	30代	40代	50代
農業者年金のことに興味・関心を持ったきっかけは何ですか。3つ以内で○をつけてください。	1 ポスター、ちらし	5%	5%	4%	4%	5%	4%	6%
	2 農業委員会やJA、町の広報誌	27%	30%	22%	23%	26%	31%	29%
	3 新聞	1%	0%	1%	1%	0%	1%	0%
	4 ラジオ	2%	2%	2%	0%	2%	2%	4%
	5 基金HP	1%	1%	1%	0%	0%	1%	0%
	6 説明会や研修会に参加して	3%	3%	4%	3%	3%	4%	4%
	7 農業委員会やJAの関係者の戸別訪問で	23%	24%	21%	20%	23%	24%	25%
	8 家族から	29%	25%	37%	40%	32%	21%	18%
	9 友人、知人から (7の関係者以外)	7%	8%	6%	6%	7%	7%	10%
	10 インターネットでの情報	1%	1%	1%	1%	1%	3%	1%
	11 その他	1%	1%	1%	2%	1%	2%	3%
		100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

興味・関心を持ったきっかけは、「家族から」、「広報誌」、「戸別訪問」が多い。

## 問2 加入を決めたのは誰からの勧め？

設問	回答	全体	男性	女性	20代	30代	40代	50代
加入を決めたのは誰からの勧めでしたか。1つだけ○をつけてください。	1 農業委員会やJA関係者による戸別訪問	38%	42%	30%	34%	36%	41%	44%
	2 1以外の友人・知人	4%	4%	3%	3%	5%	4%	4%
	3 家族	41%	35%	53%	56%	45%	29%	24%
	4 税理士	1%	1%	1%	0%	1%	1%	2%
	5 ファイナンシャルプランナー	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
	6 自分で判断	15%	17%	12%	6%	12%	24%	25%
	7 その他	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%
		100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

加入の決め手は、「家族」と「戸別訪問」。女性は半分以上が「家族」。若い人ほど「家族」が多い。

### 問3 加入しようと思った農業者年金の魅力は？

設問	回答	全体	男性	女性	20代	30代	40代	50代
加入しようと思った農業者年金の魅力は何ですか。2つ以内で○をつけて下さい。	1 農家の老後生活の安定のための年金だから	25%	24%	27%	25%	26%	26%	20%
	2 国民年金に上乗せできるから	10%	10%	11%	11%	10%	10%	12%
	3 任意に加入・脱退ができるから	4%	4%	4%	5%	4%	3%	4%
	4 積立て方式だから	12%	12%	12%	12%	13%	12%	9%
	5 保険料が自由に(2万円～6万7千円)決められるから	8%	9%	6%	7%	7%	10%	9%
	6 終身年金で生涯年金が支給されるから	8%	8%	9%	7%	7%	10%	12%
	7 保険料の全額社会保険料控除などの税制優遇があるから	22%	22%	23%	18%	20%	24%	31%
	8 80歳までに死亡した場合に死亡一時金があるから	2%	2%	2%	1%	2%	2%	2%
	9 一定の要件を満たした場合の保険料補助があるから	6%	7%	5%	10%	8%	2%	1%
	10 よく分からない	2%	2%	1%	3%	2%	1%	0%
	11 その他	1%	0%	0%	1%	1%	0%	0%
		100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

「老後生活の安定のため」と考え加入している方と、「税制優遇」に魅力を感じ、加入している方が多い。

### 問4 農業者年金をどの程度知っていましたか？

( 世代別集計 )

設問	回答	全体	男性	女性	20代	30代	40代	50代
この度、農業者年金に加入していただきましたが、加入される前に農業者年金制度についてどの程度ご存じでしたか。一つだけ○をつけて下さい。	1 良く知っていた	4%	4%	2%	2%	3%	4%	6%
	2 ある程度知っていた	42%	44%	40%	29%	42%	49%	52%
	3 ほとんど知らなかった	39%	39%	38%	46%	40%	35%	33%
	4 全く知らなかった ( )は女性における数字	15% (20%)	13%	20%	23% (41%)	15% (23%)	12% (17%)	9% (10%)
			100%	100%	100%	100%	100%	100%

( 就農時期別集計 )

設問	回答	全体	男性	女性	0～2年前	3～5年前	6年以上前
この度、農業者年金に加入していただきましたが、加入される前に農業者年金制度についてどの程度ご存じでしたか。一つだけ○をつけて下さい。	1 良く知っていた	4%	4%	2%	3%	2%	4%
	2 ある程度知っていた	42%	44%	40%	28%	42%	51%
	3 ほとんど知らなかった	39%	39%	38%	43%	42%	35%
	4 全く知らなかった	15%	13%	20%	26%	14%	10%
		100%	100%	100%	100%	100%	100%

全体では、「ほとんど知らなかった」、「全く知らなかった」は合わせて5割以上。世代別では、若い人ほどその割合が多い。  
就農時期別では、就農時期0～2年前で約7割、3～5年前で約6割弱、6年以上前で5割弱となっている。

問5 農業者年金を知っていてこれまで加入しなかったその理由は？

設問	回答	全体	男性	女性	20代	30代	40代	50代
問4で1または2と回答された方にお聞きます。農業者年金にこれまで加入しなかった理由は何ですか。2つに○をつけて下さい。	1 加入資格がなかった(他の年金制度に入っていた、農業従事していなかった等)	20%	21%	17%	31%	21%	17%	11%
	2 加入に必要な詳しい説明を聞く機会がなかった	38%	38%	40%	39%	42%	33%	38%
	3 保険料の負担が大きかった	19%	19%	21%	12%	17%	26%	21%
	4 公的年金全般への不安感	8%	8%	8%	6%	6%	9%	12%
	5 保険料補助の対象外だった	3%	3%	3%	3%	4%	2%	3%
	6 その他	12%	11%	11%	9%	10%	13%	15%
		100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

知っていて、これまで加入しなかった人の主な理由は、「詳しい説明を聞く機会がなかった」、「加入資格がなかった」、「保険料の負担」等。

## 平成30年度における加入推進の取組について

### 上半期の取組

- 1 30年度の「加入推進の取組方針」の策定、重点及び特別重点都府県の指定等
- 2 特別重点県(栃木県、愛知県)で5者協議を開催、特別活動計画を策定
- 3 加入推進特別研修会の開催(5月下旬～10月)等
- 4 戸別訪問に向けた加入推進名簿の整備、加入推進班の編成等(市町村段階)
- 5 広報活動(基金)  
JA全青協水野会長を広域推進協力員に委嘱、取材記事を全国農業新聞に掲載  
農林水産省フェイスブックに農業者年金の紹介記事を掲載(4月)

### 下半期の取組

#### 1 市町村段階での戸別訪問の着実な実施など

戸別訪問など加入を推進していただく方々に「農業者年金の必要性」及び「制度」を理解していただき、戸別訪問を着実に実施していただくことが大切。

また、農業委員会組織の改選で加入推進部長が代わった場合は、なるべく早い時期に研修会や勉強会を開催。

#### (1) 都道府県段階での加入推進特別研修会の開催(5月下旬～12月)

戸別訪問活動に取り組む方々の農業者年金制度の内容・加入推進の重要性について理解が深まるよう、加入推進特別研修会(5月～12月の間に45府県で実施)を開催し、基金の役職員等による農業者年金制度の説明、業務受託機関が行う当該年度の加入推進取組方針の発表、開催都道府県内の加入推進事例や、加入者・受給者の声の紹介を行うほか、社会保険労務士などの外部専門家からの公的年金についての説明や、JA全青部参与からの農業者年金の魅力についての講演

#### (2) 市町村段階での研修会・勉強会の着実な実施

##### ① 加入推進対策会議・研修会の開催

加入推進対策会議・研修会の実施市町村・JA数割合(都道府県別、29年度)

市町村：18.4%～100% 平均59.5%

J A：0.0%～100% 平均41.9%

##### ② 制度紹介DVD(約10分)の活用

##### ③ 加入推進実践DVD「みんなで農業者年金を広めよう」(約20分)の活用

事例1 佐賀県唐津市(29年度の新規加入18人)

農地利用最適化推進会議や農業委員会総会の後に農業者年金の研修

事例2 熊本県あさぎり町(29年度新規加入19人)

農業委員とJA渉外の合同研修会

### 事例3 福井県福井市（29年度の新規加入5人）

農業委員向け農地利用状況調査の説明会と同時に農業者年金の研修

## (3) 名簿と戸別訪問対象者の選定

### ① 加入推進名簿の更新・整備、活用

名簿の更新に当たっては、加入推進上の必要性に応じ、加入対象者の属する世帯ごとに整理できるように、順次、世帯情報の追加・更新を行う。

また、農家の従業員やパート、農業以外の自営業者で農業従事している者なども地域の情報により追加する。

農業委員、農地利用最適化推進委員等からの担当地区で加入が見込まれそうな方の情報も追加するほか、JA関係部局、認定農業者リスト、家族経営協定、認定新規就農者（青年就農給付金受給者）リスト等の市町村の関係部局、農業関係機関の担当部局など他の機関とも連携して名簿を追加・更新して、加入推進対象者の絞り込みに活用。

### ② 加入推進対象者の絞り込み

加入推進名簿に登載した「39歳以下」、「農業次世代人材投資資金(旧青年就農給付金)受給者」で一度も戸別訪問していない人を特定し、必ず戸別訪問の対象とする。

「39歳以下」で一度も戸別訪問していない割合 53%(29年度)

「農業次世代人材投資資金受給者」 // 50%(29年度)

(加入推進名簿の作成と活用の方法は、事例も含めて基金HPに掲載)

また、JA・農委の窓口に参加の相談に来られた方がスムーズに農業者年金の加入手続きを行えるよう、農委・JAで話合いの上、加入推進対象者を共有する。(JA金融部門が農業者年金の担当となっている場合でも、農委と連携がとられるよう注意する。)

## (4) 青色申告と併せた情報提供と働きかけ

収入保険制度の対象となる青色申告を行う農業者への説明や相談の際には、農業者年金の保険料の全額が社会保険料控除になること、青色申告等の一定の要件を満たす場合には、保険料補助があること等を併せて説明する。

## (5) 女性農業者への推進

### ① 女性による加入推進

加入推進部長の女性割合の高い府県は、戸別訪問時間が長く、加入実績も多い傾向にあることから、積極的に女性による加入推進を図る。

基金では、ブロック別女性農業委員研修会（九州ブロック 11月5日、中国四国ブロック 11月15日及び女性農業委員登用研修会（1月9日）で制度PR

### ② 業務委託手数料の見直し

農業経営の発展に重要な役割を担う女性農業者に対して加入推進の取組を強化するため、女性農業者が新規加入した場合の手数料を加算(30年度)。

## (6) 各種広報活動

- ① 全国の市町村・JAでPRポスター（10/19及び1/30配布）を掲示
- ② 広報誌への記事の掲載等

広報活動の実施市町村・JA数割合（都道府県別、29年度）

市町村：7.4%～100% 平均66.7%

J A：0.0%～100% 平均52.6%

広報の実施回数（農委便りへ掲載等）（29年度）

1市町村当たり 平均1.4回

1JA当たり 平均1.5回

（広報素材（参考事例等）を受託機関向け基金HPにアップ）

- ③ 秋の農業祭など農家が集まるような場所で制度PR用DVDを流す
- ④ 各種会合等でのチラシの配布

## 2 都道府県段階の業務受託機関による農委、JAへの巡回、指導助言等

### (1) 市町村段階の業務受託機関への助言・指導、その後のフォローアップ等

- ① 農家や生産部会、青年部、女性部の会合等へ同行推進
- ② 農業委員会総会後の研修
- ③ 全市町村への巡回（重点都府県については、未達成者の多い県を優先して可能な範囲で重点市町村・JA巡回意見交換会へ基金役員を派遣）

### (2) 各種広報活動

- ① 都道府県内の青年リーダー、女性リーダー、受給者協議会役員等に対する制度普及についての協力依頼（働きかけ）と広報への活用

事例 熊本県 JA青年協会長の協力（28年度）

和歌山県 JA青年協会長、顧問の協力（28年度）

広域推進協力員による加入推進特別研修会での講演（30年度）

普及組織からのアプローチにより加入されたケースもあり、機会を捉えて都道府県の普及組織への協力を依頼

基金では、「一農ネット」や「農業女子プロジェクト」のメールマガジンへ農業者年金の記事を9月下旬～10月中に掲載。

農林水産省フェイスブック「農業経営者ネット」へ12/10・1/16に記事を掲載。

また、加入推進特別研修会の際に、農政局、県庁等を訪問して農業大学校における説明など、制度の普及に向けた協力を要請。

## 3 業務指導等事業委託費の追加配分

上記2の追加的な取組に対する委託費の追加配分は、11月末までに上限を通知し、年度末までにお支払い。

平成30年度 加入推進特別研修会開催状況

平成30年12月6日現在

都道府県	開催地	開催日	出張役員等	県内事例紹介			外部講師等	備考
				取組事例	加入者の声	受給者の声		
青森	青森市	7月3日(火)	樋口理事				広域推進協力員	
岩手	盛岡市	7月11日(水)	樋口理事				社会保険労務士／長野県山之内町	
宮城	仙台市	8月10日(金)	廣田室長				広域推進協力員	
秋田	秋田市	12月6日(木)	榎本理事				全国農業会議所	
山形	山形市	8月28日(火)	矢野専門役	○			社会保険労務士	
福島	福島市	5月25日(金)	樋口理事	○			ファイナンシャルプランナー	
茨城	水戸市	8月22日(水)	矢野専門役	○			社会保険労務士	
栃木	宇都宮市	8月17日(金)	樋口理事				社会保険労務士／群馬県みどり市	
群馬	前橋市	8月29日(水)	樋口理事	○			社会保険労務士	
埼玉	さいたま市	7月9日(月)	理事長 廣田室長				広域推進協力員	
千葉	千葉市	8月31日(金)	理事長 廣田室長	○			社会保険労務士	
神奈川	横浜市	9月6日(木)	廣田室長				社会保険労務士	
新潟	新潟市	10月9日(火)	榎本理事	○			広域推進協力員	
富山	富山市	8月24日(金)	矢野専門役	○			ファイナンシャルプランナー	
石川	金沢市	7月9日(月)	榎本理事	○			ファイナンシャルプランナー	DVD視聴
福井	福井市	10月19日(金)	樋口理事	○			社会保険労務士	
山梨	甲府市	9月10日(月)	矢野専門役	○				
長野	長野市	9月19日(水)	理事長 廣田室長	○			スノーデイズファーム	
	松本市	9月21日(金)		○				
岐阜	岐阜市	8月20日(月)	樋口理事	○			茨城県八千代町	DVD視聴
静岡	掛川市	8月29日(水)	矢野専門役	○			社会保険労務士	
愛知	名古屋市	10月17日(水)	理事長 矢野専門役	○			ファイナンシャルプランナー	
三重	津市	7月18日(水)	廣田室長				グループディスカッション	DVD視聴
滋賀	守山市	7月27日(金)	樋口理事		○			
京都	京都市	9月27日(木)	榎本理事	○			熊本県あさぎり町	DVD視聴
大阪	大阪市	9月14日(金)	矢野専門役		○		社会保険労務士	DVD視聴
兵庫	神戸市	8月9日(木)	樋口理事		○		社会保険労務士	
奈良	桜井市	8月21日(火)	樋口理事		○		広域推進協力員／奈良県担い手・農地マネジメント課	
和歌山	いなみ町	中止						台風被害により中止
鳥取	湯梨浜町	10月4日(木)	矢野専門役	○				
島根	出雲市	8月7日(火)	樋口理事	○			社会保険労務士	
岡山	岡山市	9月19日(水)	樋口理事	○				DVD視聴
広島	広島市	10月3日(水)	内畠審理役				佐賀県唐津市	DVD視聴
山口	山口市	9月20日(木)	樋口理事		○		佐賀県唐津市	
徳島	徳島市	9月4日(火)	樋口理事	○	○		広域推進協力員	
香川	高松市	9月3日(月)	樋口理事	○				
愛媛	松山市	9月12日(水)	樋口理事	○			社会保険労務士	
高知	高知市	8月6日(月)	矢野専門役	○			長野県中川村／グループディスカッション	
福岡	福岡市	9月26日(水)	樋口理事	○				DVD視聴
佐賀	佐賀市	5月22日(火)	理事長 廣田室長	○		○	ファイナンシャルプランナー	
長崎	佐世保市	9月7日(金)	榎本理事	○			グループディスカッション	DVD視聴
	諫早市	9月14日(金)	樋口理事	○			グループディスカッション	
熊本	熊本市	9月18日(火)	理事長 矢野専門役	○			社会保険労務士	
大分	別府市	8月31日(金)	樋口理事				福岡県みやま市／社会保険労務士、ファイナンシャルプランナー	
宮崎	宮崎市	11月19日(月)	樋口理事	○			広域推進協力員	
鹿児島	鹿児島市	9月12日(水)	榎本理事	○			広域推進協力員／社会保険労務士	DVD視聴
沖縄	那覇市	6月11日(月)	樋口理事	○			広域推進協力員	

# 農 業 者 年 金 関 係 主 要 指 標

(平成31年1月末現在)

(時点)	旧 制 度				新 制 度				60歳未満 認定農業者 (人)		家族経営 協定数		基幹的農業 従事者 (千人) B		被保険者率 (A/B)	
	受給権者数(人)		年 金 額 (百万円)		被保険者数(人) A		加入者数累計(人)									
	H31年1月	順位	H31年1月	順位	H31年1月	順位	H31年1月	順位	H30年3月	順位	H30年3月	順位	H27年3月	順位	H31年1月	順位
北海道	32,420	1	11,512	1	16,181	1	35,462	1	15,468	1	5,862	1	42.0	1	38.5%	1
青森	8,440	17	2,248	17	926	13	2,767	15	4,132	4	1,290	17	17.1	3	5.4%	37
岩手	12,590	7	3,371	7	1,021	12	4,480	6	2,291	16	1,905	11	10.3	14	9.9%	18
宮城	13,586	6	3,813	6	1,282	9	6,401	2	2,070	17	724	26	8.0	21	16.0%	5
秋田	11,307	8	3,074	8	677	20	2,808	14	3,545	6	691	27	8.0	22	8.5%	23
山形	15,436	5	4,443	3	1,453	7	5,976	3	4,083	5	1,019	23	10.3	15	14.1%	7
福島	15,842	2	4,285	5	711	18	3,409	11	2,953	10	1,096	20	10.5	13	6.8%	29
茨城	9,786	11	2,588	11	912	14	1,976	18	3,251	9	2,975	4	16.2	4	5.6%	36
栃木	8,777	14	2,449	15	1,153	10	3,315	12	2,731	12	3,667	3	11.4	11	10.1%	16
群馬	9,185	13	2,568	13	767	17	1,981	17	1,832	20	2,055	8	8.4	20	9.1%	21
埼玉	5,323	23	1,362	24	393	25	938	26	1,475	25	1,932	10	9.6	16	4.1%	44
千葉	10,662	9	2,821	9	910	15	2,550	16	2,646	14	1,897	12	15.5	5	5.9%	35
東京	476	47	109	47	87	46	184	46	680	34	424	31	3.3	34	2.7%	47
神奈川	2,159	41	527	42	404	24	833	28	940	27	237	41	5.3	26	7.6%	26
新潟	15,828	3	4,391	4	1,333	8	4,411	8	4,617	2	1,531	15	9.6	17	13.9%	8
富山	3,659	27	1,023	27	130	45	803	29	259	46	274	39	1.2	46	10.5%	15
石川	2,240	39	604	39	142	41	466	41	539	38	269	40	1.5	45	9.6%	19
福井	2,066	44	555	41	133	44	449	42	181	47	349	36	1.2	47	10.9%	13
山梨	2,571	35	684	35	212	34	477	39	780	31	356	34	4.2	31	5.1%	40
長野	10,185	10	2,806	10	2,060	3	4,867	5	2,780	11	2,934	5	12.6	8	16.4%	4
岐阜	3,924	26	1,060	26	376	27	1,003	24	707	33	580	30	3.5	33	10.8%	14
静岡	8,759	15	2,387	16	691	19	1,827	19	2,012	18	788	25	10.6	12	6.5%	31
愛知	5,618	22	1,477	22	411	23	990	25	1,889	19	1,549	14	13.6	6	3.0%	46
三重	3,339	29	904	30	148	40	494	38	680	34	384	33	2.9	35	5.1%	39
滋賀	2,394	38	661	38	140	42	365	45	720	32	233	42	1.7	44	8.3%	24
京都	1,600	45	405	45	263	31	471	40	612	37	316	37	2.9	36	9.2%	20
大阪	686	46	161	46	77	47	146	47	401	42	35	47	2.1	40	3.7%	45
兵庫	5,195	24	1,398	23	251	32	852	27	909	28	154	45	5.1	27	4.9%	41
奈良	2,107	42	584	40	136	43	366	44	437	41	216	43	2.0	41	6.7%	30
和歌山	3,204	30	933	29	382	26	1,041	23	1,506	23	1,058	21	8.8	19	4.4%	42
鳥取	2,551	37	680	37	210	35	568	36	303	45	314	38	2.8	38	7.5%	27
島根	3,589	28	940	28	155	39	614	35	310	44	214	44	1.8	43	8.6%	22
岡山	3,137	31	780	33	158	38	435	43	841	29	611	28	3.7	32	4.2%	43
広島	2,711	34	681	36	175	37	627	33	510	39	133	46	2.9	37	6.1%	33
山口	2,078	43	511	43	239	33	626	34	330	43	351	35	2.0	42	11.9%	10
徳島	2,913	33	794	31	311	29	774	30	789	30	1,049	22	4.9	29	6.4%	32
香川	2,568	36	684	34	202	36	693	32	465	40	392	32	2.6	39	7.7%	25
愛媛	6,147	20	1,716	21	677	20	1,719	21	1,573	22	1,156	19	6.1	25	11.1%	12
高知	2,984	32	792	32	346	28	553	37	1,498	24	944	24	6.6	23	5.2%	38
福岡	7,764	18	2,234	18	818	16	1,743	20	2,645	15	2,612	6	11.4	10	7.2%	28
佐賀	6,331	19	1,913	19	1,148	11	2,887	13	1,667	21	1,408	16	6.4	24	18.0%	3
長崎	5,999	21	1,730	20	1,978	4	4,442	7	2,691	13	2,253	7	9.1	18	21.8%	2
熊本	15,776	4	4,778	2	2,427	2	5,448	4	4,425	3	3,750	2	19.2	2	12.7%	9
大分	4,761	25	1,260	25	451	22	1,251	22	1,273	26	1,186	18	4.5	30	10.1%	17
宮崎	8,588	16	2,574	12	1,761	5	4,043	9	3,486	8	1,955	9	11.8	9	14.9%	6
鹿児島	9,194	12	2,516	14	1,499	6	3,784	10	3,505	7	1,885	13	12.8	7	11.7%	11
沖縄	2,233	40	509	44	301	30	736	31	644	36	592	29	5.1	28	5.9%	34
基金管理分	56		13		4		6									
合計	318,744		90,309		46,622		123,057		94,081		57,605		372.9		12.5%	

注) 認定農業者 ……経営局経営政策課「農業経営改善計画の認定状況」(法人、共同申請による農業経営改善計画の認定数を除く60歳未満。)  
 家族経営協定数 ……経営局就農・女性課女性活躍推進室「家族経営協定に関する実態調査・締結事例」より  
 基幹的農業従事者 ……2015年農林業センサス農林業経営体調査(平成27年3月1日現在)。(20歳以上60歳未満)(※一戸一人に帰属する者を除いている。)



## 業務部からの報告事項

平成31年 3月19日

## 業務部からの報告事項

### 1. 自然災害により被害を受けた加入者等への対応

昨年は、台風、豪雨及び地震など自然災害が多かった。

加入者等への対応については、平成28年に「台風、豪雨などの自然災害により被害を受けた加入者等に対する農業者年金業務の取扱いについて」を業務受託機関あてに通知しており、本年度の自然災害も同様な対応をしていただくようお願いしています。

基金HPに概要「～自然災害により被害を受けられた皆様へ～」を掲載。

### 2. 年度末の新規加入申込書の受付

本年3月18日（月）以降に基金に到着した申込書については、30年度中に処理できない可能性がありますので、業務受託機関には早めに基金に送付していただくようお願いしています。

平成31年1月に業務受託機関へ連絡済。

### 3. 元号改正に係る対応

#### (1) 元号改正に伴う年金記録管理システムの改修

本年5月1日の改元に合わせて、年金記録管理システムの入力画面及び出力帳票等も新元号が使用できるよう、現在、システムの改修を進めている状況。

#### (2) 基金からの発送物における元号の表記

本年5月の改元における対応で4月に作成し、5月以降に発送する文書等は旧元号（平成31年5月）表記のまま発送。

対外用メッセージを基金HPに掲載予定。

### 4. 経営移譲年金等の支給停止の例外（都市農地法関係）

都市農地の貸借の円滑化に関する法律の施行（平成30年9月1日）に伴い、農業者年金基金法施行規則の改正が行われ、支給停止の例外に「特定都市農地貸付け」の用に供される農地が追加されております。

### 5. 営農型発電設備を設置する場合における経営移譲年金等の取扱い

営農型発電設備を設置する場合における経営移譲年金等の取扱いについては、平成30年9月12日付けで農林水産省経営局経営政策課長通知が発出され支給停止とならない例、支給停止となる例を示し、営農型発電設備の設置の推進に支障を及ぼさないよう調整を行っております。

## 6. 農作物栽培高度化施設の経営継承・経営移譲

農業経営基盤強化促進法等の一部を改正する法律の施行（平成30年11月16日）に伴い、農業者年金基金法の一部が改正され、農業委員会に届け出て農作物栽培高度化施設の底地とするために農地をコンクリート等で覆い当該施設で農作物を栽培する土地も農地とみなし経営移譲（継承）の際の処分対象農地と扱うこととされております。

経営移譲（継承）の際、施設と底地は不可分であるため、同一の相手方に処分することとしております。

## 7. 農業者年金記録管理システムの利用登録等の状況

### (1) 利用登録機関数(平成31年1月末現在)

農業委員会 75.9% [対前年比+1.8、平成30年1月末時点：74.1%]

農業協同組合 86.6% [ 〃 +1.2、 〃 : 85.4%]

### (2) システム利用した届出書の作成割合（平成30年4～平成31年1月）

農業委員会 30.32% [対前年度比+4.18、平成29年度：26.14%]

農業協同組合 35.28% [ 〃 +3.17、 〃 : 32.11%]

## 8. 農業者年金業務に係る個人情報保護対策等に関する管理状況等調査の実施

近年、サイバー攻撃による個人情報の流出事案や安全管理体制の不備による個人情報の漏えい事案が増えていることから、当基金の個人情報保護管理規程に基づき、全ての受託機関について、本年度から農業者年金に関する個人情報の管理状況等の調査を実施しています。

調査の内容については、個人情報保護対策として、

① 農業者年金機関係書類の管理状況等について

② 農業者年金機関係業務に使用するパソコンのセキュリティ対策について

③ 安全管理体制について

また、農業者年金記録管理システムの利用登録をしている受託機関については、農業者年金記録管理システムのセキュリティ対策や利用状況、利用登録をしていない受託機関については、利用登録をしない理由を合わせて調査しています。

## 9. その他

事務処理遅延等について、本年度は10月以降に4件発生。発生業務受託機関は3農業委員会。当該農業委員会に対し、再発防止を指導。

# ～自然災害により被害を受けられた皆様へ～

地震、台風及び豪雨などの自然災害により、農業被害を受けられた皆様に対し、心からお見舞い申し上げます。

皆様の一刻も早い農業の再建を支援するため、農業者年金の保険料等の取扱いについてお知らせします。

## 農業者年金の保険料の取扱いについて

### ○ 保険料の振替停止

① 今後、保険料の引き落としを希望されない被保険者の方は、保険料の振替日（毎月23日。23日が休日の場合は翌営業日）の前の営業日までに、JAに保険料振替停止申込書を提出していただければ、口座振替の停止が可能です。（詳しくはJAにご相談下さい。）

ただし、保険料は未納の扱いとなります。なお、保険料の徴収は、納付期限の翌日から起算して2年を経過した時に時効により保険料の納付ができなくなりますのでご注意ください。

政策支援加入の方は、特例付加年金の受給要件である20年以上の納付済期間等を満たさなくならないようご注意願います。

※ 引き落としを再開するには、再度、JAに対して口座振替依頼手続きが必要です。

② また、未納の扱いとなった保険料については、JAに保険料請求猶予申出書を提出していただければ、翌月から、未納保険料の請求を停止します。

### ○ 通常加入保険料の額の変更

通常加入されている方は、保険料額変更届出書を変更する月の15日までにJAに提出していただければ、翌月から、変更後の保険料額で振替します。

保険料は最低の月額2万円まで減額できます。

# その他の対応について

## ○ 現況届の取扱い

被災されたことにより、提出期限までに現況届の提出が困難な受給権者の方については、現況届が未提出であることをもって、直ちに年金の支払いを差し止めることはありません。

## ○ 各種届出書等の取扱い

各種届出書等の取扱いについては、被保険者の方、受給権者の方、業務受託機関の状況により弾力的に対応します。

## ○ 被災した処分対象農地等の取扱い

これから経営移譲する方は、経営移譲をしようとする基準日前及び基準日後に係わらず、農地等が被災し、現在は一時的に利用していない状況でも、将来耕作が可能となるのであれば、当該被災農地等も処分対象農地となり、被災した当該農地も含めて経営移譲を行うことにより経営移譲年金が受給できます。

また、特定農業用施設又は一般農業生産施設が被災し、修復が困難な場合は、全て一般農業生産施設としてお取扱いします。

## お問い合わせ先

### 独立行政法人農業者年金基金

TEL 03-3502-3946 (保険料関係)

TEL 03-3502-3945 (現況届・経営移譲関係)

※ 一般的な相談は、TEL 03-3502-3199(専門相談員)でもお受けしております。

# ソーラーパネル設置<sup>(※)</sup>の推進と 経営移譲年金の取扱いの関係について

(※農地に支柱を立てて営農を継続しながら上部空間に太陽光発電設備を設置するもの)

## 経営移譲とは・・・

①後継者等に農地を処分(贈与、売却又は貸付け等)して、②農業経営から引退することです。



貸付けた農地の返還を受けた場合は、農地の再処分等を行わなければ経営移譲年金が停止します。



後継者が農地を返還せず、自ら転用してソーラーパネルを設置(パネルの下の農地で営農を継続)する場合は、経営移譲年金は支給停止とはなりません!

申請には親(所有者)の同意書が必要



ソーラーパネル  
(例: 電力の調達期間20年)



●ソーラーパネルの下の農地で営農を継続する場合における支柱(基礎部分)の農地転用については、一時転用許可の対象。

●一時転用の期間は3年(担い手が営農する場合等は10年)となり、営農が適切に継続されているなど必要な要件を満たしている場合は、一時転用期間満了後に、再度の一時転用許可が可能です。

※ 受給者へ農地を返還した場合の経営移譲年金等の支給停止の例外としての一時転用については、一時転用の期間が3年を超える場合は支給停止となるので注意が必要です。

# 【ご注意!】 以下の場合は支給停止となります。

## 1. 親（受給権者）が後継者から農地の返還を受ける場合

**ケース1** : 親（受給権者）が転用  
→返還を受けた農地を親自らが転用する

**ケース2** : 事業者が転用  
→返還を受けた農地について、事業者が親から借りて転用



経営移譲年金は支給停止

## 2. 事業者が後継者から農地を借りて設置する場合

→後継者が農地を返還せず、事業者が転用目的で後継者から農地を借りて転用



経営移譲年金は支給停止

### ※経営移譲年金(特例付加年金)の支給停止について

- ◇経営移譲年金(旧制度)が支給停止されても、「農業者老齢年金」又は「特例老齢年金」が支給されます。
- ◇特例付加年金(新制度)が支給停止されても、「農業者老齢年金」は支給されます。

詳細については、〇〇〇農業委員会又は独立行政法人農業者年金基金  
(業務部給付課 TEL: 03-3502-3945)にご相談ください。